松岡キャンパスにおける水の大口使用

附属病院

- 蒸留水精製
- 洗浄、ランドリー
- 給食施設

→ 節水困難と考えられてきた

共同利用施設

- 動物実験施設　ケージ等の洗浄
- 食堂　調理、食器洗浄

→ 共通マニュアル作成困難
個別マニュアル対応

- 水洗トイレ

→ 擬音装置設置促進

ユニット

- 実験洗浄　ガラス器具洗浄
- ピペット洗浄
- 水流ポンプ
- 生活用水　飲用、食器洗浄、等

→ 共通マニュアル対象

目的　　水道水使用量の削減

目標　旧：前年度比5%の削減

　　新：前年度使用量以下に削減

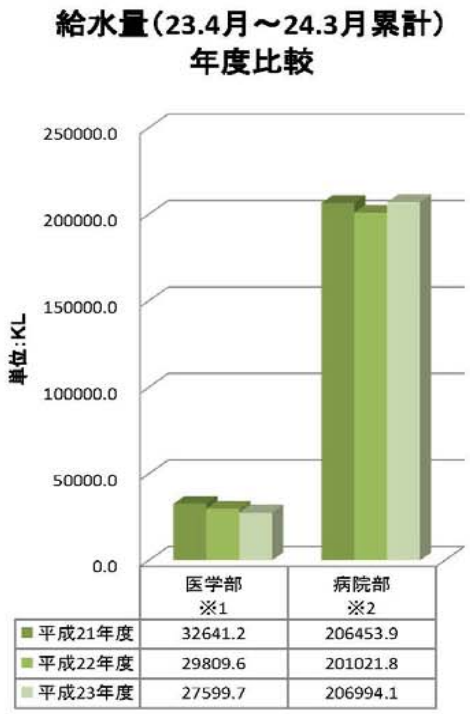
実施計画

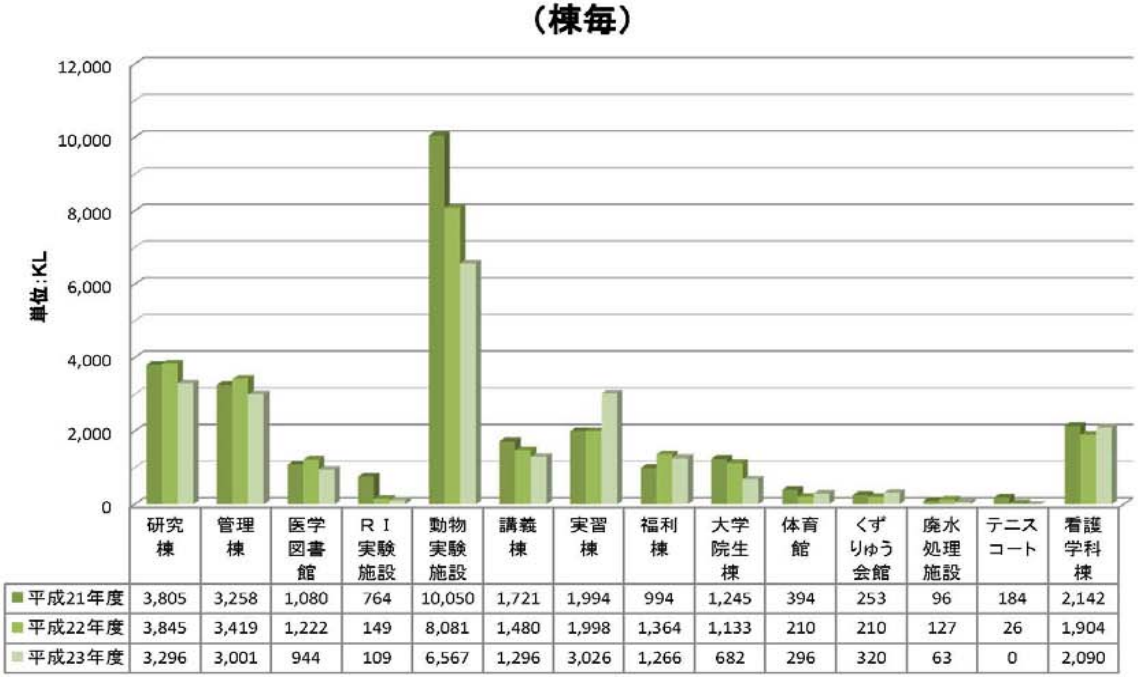
　　学内広報による節水の呼びかけ

　　実験器材洗浄マニュアルの遂行

　　実験用吸引、冷却水の循環冷却装置の導入を図る

平成21～23年度の施設別給水量（絶対値）





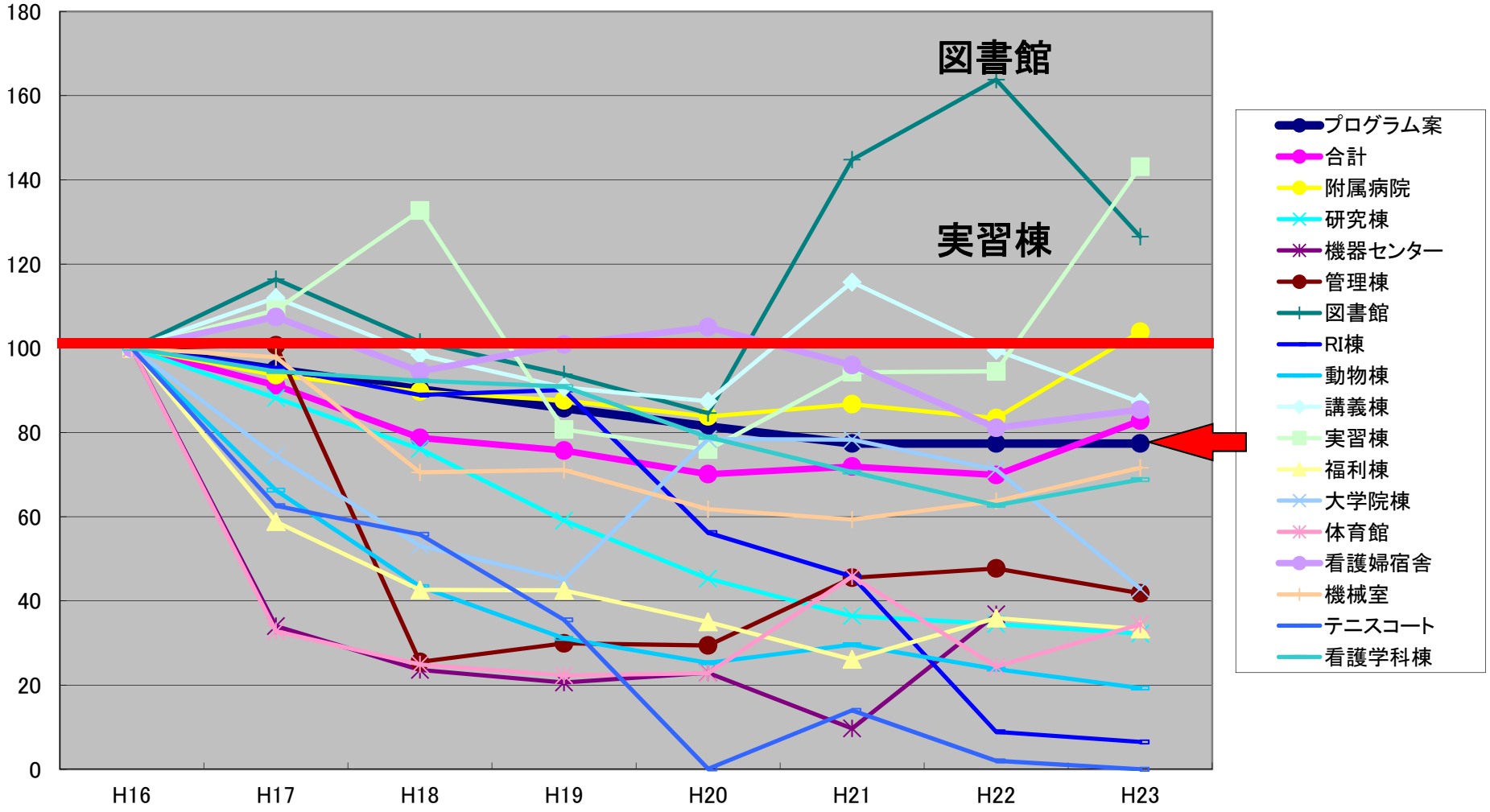
23.4～24.3月累計数値（単位：キロリットル）			
	医学部	病院部	全体
平成22年度	29,810	201,022	230,831
平成23年度	27,600	206,994	234,594
増減（%）	−7.41%	2.97%	1.63%

23.4～24.3月累計数値（単位：キロリットル）									
	附属病院	研究棟	管理棟	図書館	RI実験施設	動物実験施設	講義棟	実習棟	福利棟
平成22年度	166,115	3,845	3,419	1,222	149	8,081	1,480	1,998	1,364
平成23年度	168,368	3,296	3,001	944	109	6,567	1,296	3,026	1,266
増減（%）	1.36%	−14.28%	−12.23%	−22.75%	−26.85%	−18.74%	−12.43%	51.45%	−7.18%

23.4～24.3月累計数値（単位：キロリットル）							
	大学院生棟	体育館	非常勤講師宿泊施設	廃水処理施設	テニスコート	看護学科棟	中央機械室
平成22年度	1,133	210	210	127	26	1,904	44,070
平成23年度	682	296	320	63	0	2,090	49,480
増減（%）	−39.81%	40.95%	52.38%	−50.39%	0.00%	9.77%	12.28%

※医学部：「研究棟」「機器センター」「管理棟」「図書館」「RI実験施設」「動物実験施設」「講義棟」「実習棟」「福利棟」「体育館」「大学院生棟」「非常勤講師宿泊施設」「廃水処理施設」「テニスコート」「看護学科棟」、（按分）「中央機械室
※病院部：「附属病院部」「看護婦宿舎」および（按分）「中央機械室」

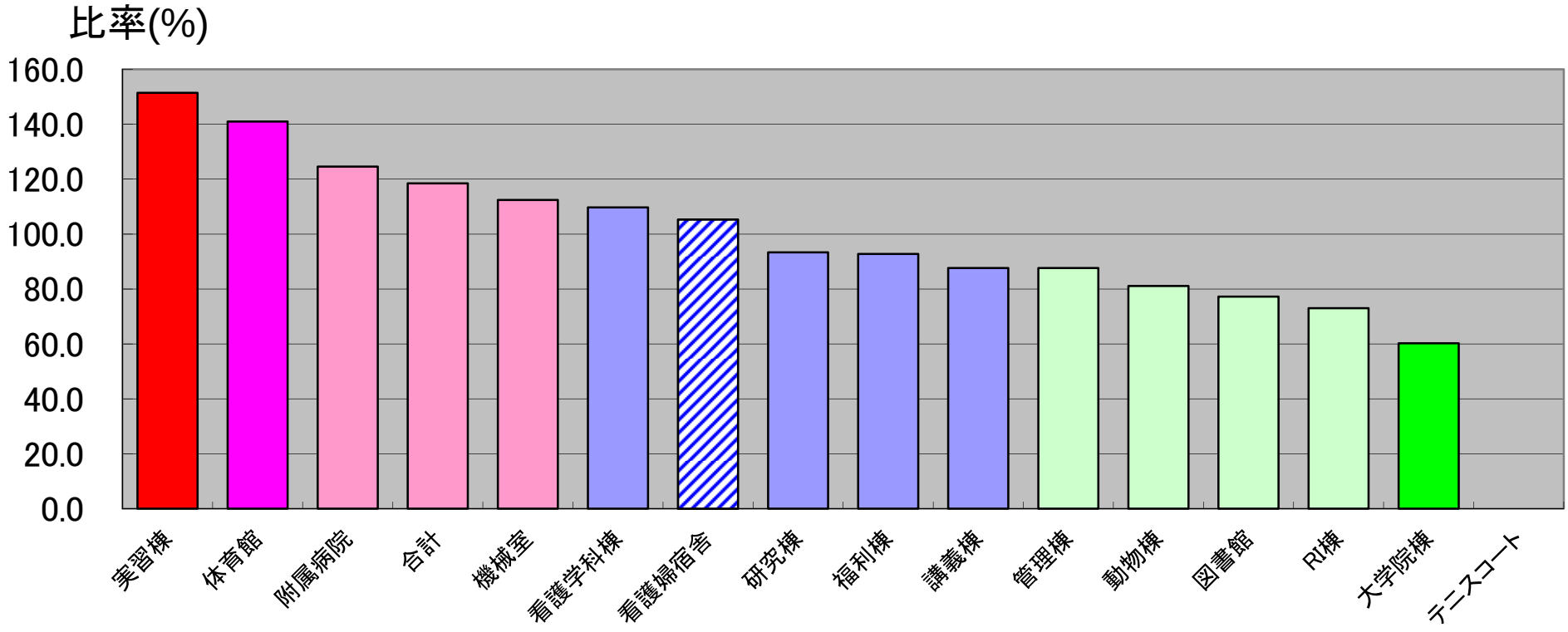
平成16～23年度の各施設における水使用量の経年変化



平成16年度に各施設で使用されていた水の利用量に対する水利用量の経年変化を百分率で示す

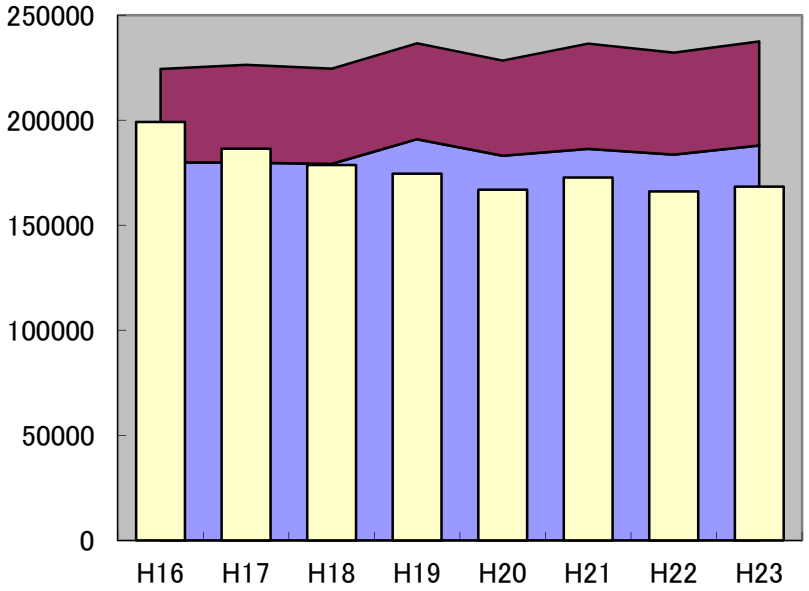
平成23年度の水使用量の変化

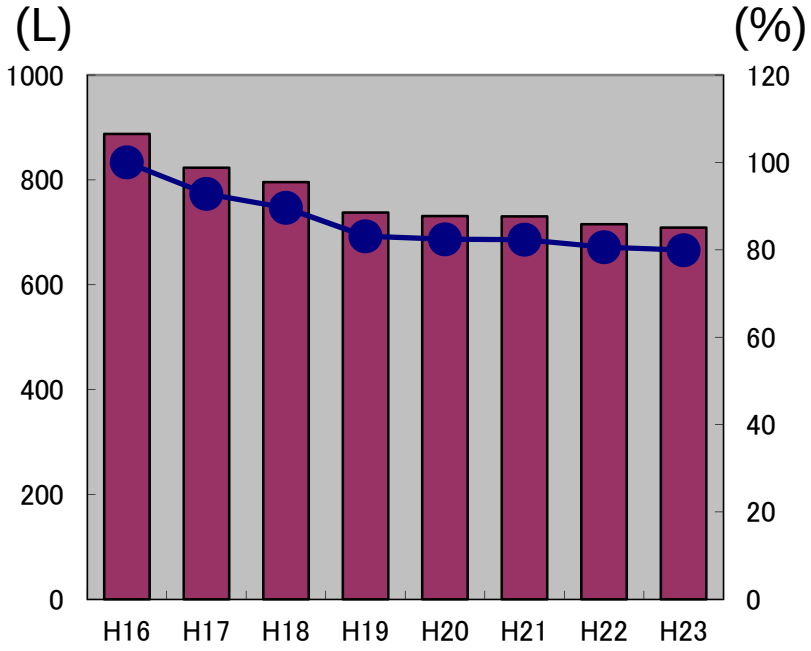
（対前年度比）



各施設毎の水使用量の対前年度変化（絶対量ではなく、前年度値を100とした場合の増減率として比較）

附属病院における患者一人あたりの推定水使用量の変化





水使用量：黄色バー（単位: m^3）

青：延べ入院患者数（単位：人）

紫：換算外来患者数（単位：人）

（外来患者数／入院・外来診療報酬比）

患者一人あたりの推定水使用量

結果：前年度から1.6%増で、目標未達

附属病院

- 蒸留水精製
- 洗浄、ランドリー
- 給食施設

→ 患者1人あたりの使用量は継続的に横ばい～減少を維持

共同利用施設

動物実験施設	ケージ等の洗浄
食堂	調理、食器洗浄
水洗トイレ	擬音装置完備

→ スタート時より約70%削減

実習棟の水使用量が著増

ユニット

実験洗浄	ガラス器具洗浄
	ピペット洗浄
	水流ポンプ
生活用水	飲用、食器洗浄、等

→ スタート時より約30-50%削減を維持